

# 元気アップ 主体会

2015. 5 Vol.38

四日市シティロードレース2015 メディカルサポート



メ  
デ  
四  
日

昨年に引き続き2015年4月5日  
に開催された四日市シティーロード  
レース2015にわれわれ主体会病  
院参加者が参加しました。





# 新入職員紹介

**入社式** 平成27年3月23日(月)

新入社員数 計 47名

小山田記念温泉病院 20名

主体会病院 26名

みえ川村老健 1名

みえの郷 0名



主体会病院 新入職員



小山田記念温泉病院 新入職員



# 新任 Dr 紹介

小山田記念温泉病院  
小児リハビリテーション科  
部長  
登 勉



平成 27 年 4 月 1 日より小山田記念温泉病院小児リハビリテーション科の常勤医として勤務させていただいております。3 月末までは三重大学大学院医学系研究科検査医学講座という、聞いてもあまりピンとこないところで約 18 年勤務しておりました。医師になって直ぐに小児科医としてトレーニングを受けましたので、ここ数年間は非常勤医師として当院の小児リハをお手伝いしていました。大学の退職を機に、常勤医として小児リハビリテーション科を担当させていただきます。リハビリテーション科を担当されている毛受先生や他診療科の先生方のご指導とご協力を得ながら、小児リハ担当スタッフともども北勢地区の小児リハビリテーションの中心として発展させていきたいと考えています。

人口の高齢化や少子化以外に、過去 40 年で疾病構造も大きく変化し、小児科領域ではワクチン接種の導入や衛生環境の改善により感染症が激減し、近年では発達障害やその周辺疾患がクローズアップされるようになっていきます。原因が不明であり、薬物治療が対症療法的に行われていますが、リハビリテーションによる介入が大きな役割を担っており、保護者をはじめ教育関係者からの期待も大きいと感じています。平成 12 年 2 月より当院リハビリテーション

センターに小児リハビリ部門を開設し、子どもたちの成長段階に合わせ、家庭や学校での生活とリハビリの両立を容易にする外来リハビリを行っています。幸いにも、理事長や病院長の理解と力強いサポート、さらに小児リハ担当スタッフの不断の努力により、当院における小児リハビリテーションは三重県北勢地域において一定の評価をいただいていると思います。私がすべきことは、現在の状況を把握するとともに将来の小児リハビリテーションに対するニーズを予測し、当院が分担できる役割とそれに対応する体制整備であると考えています。

とはいっても、一人で出来ることは限られています。医局の先生方、病院スタッフの皆さん、そしてリハビリに通院している子どもたちとその家族の皆さんの協力なしには絵に描いた餅になってしまいます。加えて、地域の先生方にもご指導いただきながら、一步一步進めていきたいと思っています。

「門のいずみ」にある故川村耕造先生の「門」の一字に込められた『ノーマライゼーションの理念を掲げて老人・障がい者福祉の門を開かん』とした先生の壮大な構想の実現の一助になれるよう努めます。どうぞよろしくお願い致します。



## 小児リハビリにおける地域連携



小児リハビリスタッフ一同は、お子さんを地域で支援している方々と情報共有する機会を作ることはとても大切だと考えています。

当院では、リハビリで行えていることを実際の生活場面につながるように、必要に応じて自宅や保育園・幼稚園、学校、作業所への訪問を実施しています。また、担任の先生方にもリハビリを見学して頂き、姿勢・動作の確認や介助方法の伝達、環境設定などのご提案をさせていただいています。

その他にも、個別相談事業や医療的ケアが必要なお子さんの生活支援について多職種で情報交換する場、医療従事者や療育関係者、保護者向けの勉強会など、院外での取り組みにも積極的に参加させていただいています。

お子さんやご家族様が笑顔でのびのびと生活していけるように、これからも地域で支援している方々とも連携を深めていきたいと思っています。

小山田記念温泉病院 リハビリテーションセンター  
理学療法士 石田 賢寿

# 施設行事

お菓子作り 11月13日(水)

## みえ川村老健

個浴完成 1月



おひとり様、心身共にリフレッシュ！  
ご家庭のものに似たお風呂に入ること  
で訓練にもなります。



これぞ男の料理だ!!

## 春のお食事会

3月11日(水)



今回は、初の紅白カラオケ大会を  
開催。  
この日の為に練習もしてきました。  
結果は紅組の優勝です！



## みえの郷

書き初め 1月9日(木)



## 映画上映会

2月18日(火)

